



↑ グランドチャンピオンに輝いた中山さん（左）

## ★ 県肉牛枝肉共進会 チャンピオンに中山さん

平成 21 年鹿児島県肉牛枝肉共進会が 11 月 16 日、南九州市の J A 食肉かごしま南薩工場でありました。

この共進会は鹿児島黒牛の改良と肥育技術の研さんのために開催され、県内 10 地区から選抜された 80 頭が出品されました。

審査の結果、犬鹿倉の中山正美さんの出品牛「福平号」がグランドチャンピオンに輝き、農林水産大臣賞と鹿児島県知事賞が贈られました。

「福平号」は平成 19 年 5 月生まれで、父は安糸福、母の父は金幸。枝肉成績は枝重 480 kg、ロース芯面積 76 m<sup>2</sup>、脂肪交雑 12、総合等級 A - 5、枝肉単価 7 千円でした。

中山さんは日ごろから飼養管理に努力され、同賞は今回が初の受賞となりました。

## ★ 電気設備等の応急対策協定 災害時に組合の技術活用

町は 12 月 1 日、出水電気工事工業協同組合（岩崎孝和理事長）と災害時における電気設備等の応急対策業務の協定を結びました。

同日は、調印式が長島町役場であり、川添町長のほか同組合役員らが出席。川添町長と岩崎理事長が協定書に調印しました。

協定書では、災害が発生した場合やそのおそれがある場合に、町が管理する施設の被害状況の調査・点検、応急復旧、資材の提供などを同組合が担当します。

調印後に川添町長は「予測がつかないのが災害。いち早い対応を願っています」とあいさつし、岩崎理事長は「地元業者で対応できない事態には、地区内約 50 社で応援します。組合がもっている技術を活用してほしいです」と協力を約束しました。



↑ 協定書に調印する川添町長と岩崎理事長